

# 事業用トラックの飲酒事故事例（平成31年1月～8月16日）

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）等

	事故等の種類	車籍地	発生日	当時の状況
1	酒気帯び衝突	岡山県	H31.1.24	1月24日（木）午前5時00分頃、岡山県の国道において、同県に営業所を置くトラック・セミトレーラが運行中、道路左側の電柱に衝突後、道路脇店舗の側壁に衝突した。 この事故により、当該トラック・セミトレーラ運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラック・セミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道交法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
2	酒気帯び路外逸脱	北海道	H31.2.1	2月1日（金）午後7時45分頃、北海道の国道において、道内に営業所を置くトラックが運行中、運転者がハンドル操作を誤り路外逸脱した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
3	酒気帯び衝突	大阪府	H31.2.3	2月3日（日）午後8時22分頃、広島県のコンビニエンスストア駐車場において、大阪府に営業所を置く大型トラックが運行中、別のトラックと接触した。 この事故による負傷者はなし。 当該大型トラック運転者は、相手トラック運転者との話し合い後に、その場を離れ、通報で駆けつけた警察により、国道を走行中に停止を求められた。 その際の警察による調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
4	酒気帯び衝突	宮城県	H31.2.4	2月4日（月）午前5時50分頃、神奈川県のみ道において、宮城県に営業所を置くトラックが運行中、電柱を支えるロープに衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
5	酒気帯び衝突	千葉県	H31.4.8	4月8日（月）午前11時頃、千葉県において、同県に営業所を置くトラックが運行中、前方を走行する乗用車に追突した。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。 なお、運行前点呼では、アルコールチェッカーで酒気がないことを確認しているとのこと。
6	酒気帯び死傷	福岡県	H31.4.11	4月11日（木）午前11時25分頃、山口県の国道において、福岡県に営業所を置く大型トラックが運行中、歩道に乗り上げバーストし、歩行者と接触した。 この事故により、歩行者が重傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
7	酒気帯び衝突	大阪府	H31.4.24	4月24日（水）午後3時頃、静岡県の国道において、大阪府に営業所を置くトラックが運行中、信号待ちで停車していた車両に追突した。 この事故により、追突された車両の運転者が軽傷を負った模様。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された。
8	酒気帯び衝突	京都府	R1.5.10	5月10日（金）午前10時37分頃、大阪府の府道において、京都府に営業所を置くトラックが運行中、対向車線にはみ出し、走行してきた乗用車と衝突し、さらにその乗用車は後続の軽乗用車と衝突した。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。

9	酒気帯び 衝突	福岡県	R1.5.16	5月16日(木)午後6時30分頃、静岡県のみ道において、福岡県に営業所を置くトラックが運行中、車線変更した際に、後方から走行してきた乗用車と衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
10	酒気帯び 死傷	東京都	R1.5.20	5月20日(月)午後1時頃、東京都の国道において、都内に営業所を置くトラックが運行中、左折した際に横断歩道を横断していた自転車と衝突した。 この事故により、自転車乗りが軽傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
11	酒気帯び 衝突	奈良県	R1.5.31	5月31日(金)午前8時50分頃、大阪府において、奈良県に営業所を置くトラックが運行中、タンクローリーに衝突した。この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
12	酒気帯び 死傷	茨城県	R1.6.26	6月26日(水)午前2時5分頃、埼玉県の国道交差点において、茨城県に営業所を置く大型トラックが運行中、右折する際に、横断歩道を横断していた歩行者をはねた。 この事故により、はねられた歩行者が死亡した。 事故後の警察による調べにより、当該大型トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
13	酒気帯び 物損	鹿児島県	R1.7.5	7月5日(金)午前10時45分頃、兵庫県の高速道路において、鹿児島県に営業所を置く大型トラックが運行中、他の車両と衝突した。この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該大型トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
14	酒気帯び 物損	広島県	R1.7.11	7月11日(木)午前5時40分頃、広島県の市道において、同県に営業所を置く大型トラックが運行中、左カーブの下り坂でスリップし電柱等に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該大型トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
15	酒気帯び 衝突	秋田県	R1.7.16	7月16日(火)午後6時30分頃、栃木県の国道において、秋田県に営業所を置く大型トラックが運行中、対向車線にはみ出し、対向してきたトラックと衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該大型トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
16	酒気帯び 衝突	愛知県	R1.7.17	7月17日(水)午後9時47分頃、静岡県のみ道において、愛知県に営業所を置くトラックが運行中、ガソリンスタンドに入るため車線変更したところ、左側の脇道から出てきた乗用車と衝突した。 この事故により、トラックの運転者及び乗用車の運転者の計2名が軽傷を負った。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
17	酒気帯び 物損	香川県	R1.7.20	7月20日(土)午後11時30分頃、高知県の高速道路において、香川県に営業所を置くトラックが運行中、トンネル入口の左側壁面に接触したが、接触に気付かずそのまま走行した。 この様子を見ていた後続車が警察に通報し、警察による調べにより、当該トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
18	酒気帯び 物損	長野県	R1.8.5	8月5日(月)午前3時19分頃、山梨県の国道において、長野県に営業所を置く大型トラックが運行中、道路左側のガードレール等に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該大型トラック運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。